

令和7年度は10事業に合計2,707,313円を助成!

皆さまからの「応援」により、地域をもっと元気にするさまざまな活動が行われました!

助成を受けた団体からの「ありがとう」メッセージ

そらのいろ
はじめの取組みに
挑戦させて頂いたこと、
応援して下さいました皆さまの
すみだへの愛に、心から
感謝しております。大丈夫
君のままでを伝えていきます。

寄付して下さる方へ。
この度はご支援いただき本当にありがとうございます。
おかげ様で親子で楽しめるドローン体験会、エリ
ンがなドローン大会を実現することができ
ました。今後も墨田の交流の場として、ドローンを
通じてたくさんの方々が活躍する社会を形成し
たいと、感謝申し上げます。すみだドローンフェス

すみだウエルネス実行委員会
ご支援、サポート、丁寧な
ありがとうございました!

My Favorite Things LABO.
2年目となる今年度は、より
「0才ベビーから100才シニア」
が一層楽しめるコンサート
となりました。音楽を介して
世代を越え「好き」を言葉で表
さる。を大切に今後も活動
して参ります。ご支援を本心
にありがとうございました。

みんな北斎プロジェクト
おかげさまで多くの方と
アトリエ活動ができました。たく
さんの作品がうまれました!
これらをさらに地域社会
につなげていけるようがんば
ります!

まちなか de ガーデナー
皆様のおかげで、綿の
イベントが開催出来、99人の
区民の皆様が来場下さり
笑顔いっぱいの日となり
ました。引き続き、「緑99
すみだ」「綿の街すみだ」を
目指します。ありがとうございました。

公益社団法人東京都助産師会
墨田台東地区分会
「すみだの力」のご支援に
より、笑顔あふれるハピ
交流会を開催できました。
本当にありがとうございました。
みんなが育つ、みんなが
育てる

特定非営利活動法人
日本わくわくキッズ実行委員会
みなさまのご支援により、
たくさんの方々に笑顔と
体験を届けることができました。
ありがとうございます。
「地域で子育てする街」に
なるよう、今回のつながりをもついで
次世代につなげて参ります。

特定非営利活動法人あそび研究会
子どもたちに。
「すみだの力」を活用し、
町のあそび場を充実
させることができました。
ありがとうございました!!

特定非営利活動法人声とことばの力
皆様からのご支援を
地域のネットワークを
多世代交流で広げて
いこう!と、チャレンジに
活用させて頂いていま
ました。心より御礼申し上げます。

令和7年度 ちから すみだの 力 応援基金活動レポート

(墨田区協治(ガバナンス)まちづくり推進基金)



10 基金 団体の 助成を もとに 活動を行いました

令和8年5月16日(土)午後1時15分~
令和7年度すみだの力応援基金助成事業
実施報告会を開催します。
(会場:墨田区役所13階131会議室)

<令和7年度 寄付状況>

5名 + 31団体(延べ173件)の皆さまから、3,999,771円のご寄付をいただきました

令和7年度寄付者の皆さま (順不同)

- ・アサヒ飲料株式会社様 ・東信用組合様 ・大清水善信様 ・岡部株式会社様 ・キリンビバレッジ株式会社様
・興国ゴムサービス株式会社様 ・有限会社坂井鍍金工業所様 ・さくらパンゲア語学院様 ・株式会社サン・アパ
レル様 ・サントリービバレッジソリューション株式会社様 ・有限会社島牛乳店様 ・株式会社ジェイコム東京すみだ台
東局様 ・杉本商事株式会社様 ・株式会社ダイエー様 ・ガイドアサヒベンディング株式会社墨田営業所様
・株式会社八洋様 ・福井寿江様 ・株式会社フクシ・エンタープライズ様 ・マークフロントタワー曳舟管理組合様
・墨田ウェブ無線クラブ様 ・飛鳥未来きぼう高等学校両国キャンパス様 ・東京墨田看護専門学校様 ・一般社
団法人わかちあいプロジェクト様 ・株式会社スタンダードバランス・パートナーズ様 ・一般社団法人甘味食品試験
センター様 ・匿名3名様、8団体様

[発行] 墨田区 地域力支援部 地域活動推進課 まなび担当(区庁舎14階)

電話: 03-5608-6202 FAX: 03-5608-6934

スタート応援コース

不登校の子どもたちとその保護者への支援事業
そらのいろ 助成額 80,000 円

増加の一途である不登校への理解を進め、不登校ゆえの不利益が生じないように、職業体験や子どものやりたいことに合った様々な内容を実施しました。保護者向けの座談会等も実施し、理解し寄り添う人と楽しい時間を過ごすことで、親子共に将来への不安や孤独感を軽減し、前を向くきっかけ作りができました。再び登校できるようになったり、様々なことに意欲的になる子どもが多く、良い結果をもたらすことができました。



初心者向けドローン体験イベント（地域交流）事業
すみだドローンフレンズ 助成額：71,900 円

片手でも椅子に座りながらも、幼児や障害を持つ方でも操作可能なトイドローンの簡易性を生かし、親子の触れ合いや参加者同士の交流を目的に、幅広い年齢層で初心者でも一緒に楽しめるイベントを実施しました。

小学生の参加が多数で、ドローンは危ないというイメージが払しょくされ、STEAM教育の入口であるという理解も広がりました。



ウェルネス啓発イベントで健康づくりの「はじめの一步」
すみだウェルネス実行委員会 助成額 99,000 円

世界 150 カ国が参加するウェルネス啓発の国際イベントに連動した 1 日イベントを開催しました。観覧型ステージと参加型ワークショップを通じ、参加者からは、「心と体の健康に対する意識が高まった」、「初めてのことに挑戦する良い機会となった」等の感想があり、「心身を健やかに保つための最初の一步となる機会の提供」という事業の目的が達成できました。



ステップアップ応援コース

0 歳ベビーから 100 歳シニアまでのキャラクター・ジャズコンサート事業
My Favorite Things LABO. 助成額：450,000 円

核家族化により機会が減っている多世代交流や、心身の健康のため、癒しや生きがいづくり等を目的に、「コンサート事業」と「体験事業」の 2 種類を実施しました。コンサート事業は、出演者を募集し、プロアマ混合での演奏を行い、リトミック等自由な雰囲気での参加型と、大人も楽しめる鑑賞型で構成を工夫しました。また、月例事業としてトロンボーンと歌の体験会を複数回実施しました。いずれの事業も多世代の方々の参加があり、大好評を得て、「ベビーからシニアまでのみんなで楽しむ」を実現しました。



みんな北斎プロジェクトアトリエ
みんな北斎プロジェクト 助成額：386,457 円

障がいのある人を対象にした自由制作の場（アトリエ活動）を行いました。画用紙や絵の具、クレヨン、色鉛筆など、平面作品の制作のための画材類を用意したり、立体作品の材料として廃材を活用したりしました。様々な方と同じ空間で作品制作をすることで、互いに鑑賞や対話が生まれ、作品の発表会も行いました。

作品制作の場を作り、直接関わったことは団体の目的のひとつ、「障がいのある人の活躍の環境と循環を作る」ためのスタート地点に立つことができました。



ステップアップ応援コース

すみだコットン計画（綿の花とコットンボールでつながろう）
まちなか de ガーデナー 助成額：173,000 円

種から綿になるまで育ててくれる里親を募集し、種を植えた植木鉢を 20 名に配布しました。約 4 か月後に鉢のまま回収し、イベント内でコットンロードとして展示しました。そのほか、団体関係者の農園にて綿の栽培・収穫の協力を得、その綿を使って綿くり・綿ひき・綿つむぎ体験、マスコット作り・リースや寄せ植え作り等、さまざまな種類のワークショップを開催しました。普段触れることのない綿花や植物に触れ、育てることで緑に興味を持つきっかけを作ることができました。墨田区に花や緑が増えることで、人の心に癒しを与え、環境改善にも役立つことが期待できます。



はじめてパパの子育て支援事業
（公社）東京都助産師会 墨田台東地区分会 助成額：86,956 円

これからパパになるプレパパとパパに向けた「プレパパ・パパの子育て講座」を区内の児童会館とコミュニティ会館 6 か所で巡回開催しました。

孤立しがちな父親たちに対し、地域内での「横のつながり」を提供することができ、交流会では「パパ友達ができた」「パパとの出会いは本当に価値がある」といった前向きな評価が得ることができました。自分一人で機会を得るのが難しいパパたちにとって、貴重な居場所となりました。



子ども店長集まれ！すみだキッズ春フェス
（NPO）日本わくわくキッズ実行委員会 助成額：410,000 円

未就学児～小学生約 150 人の子どもたちが「子ども店長」として参加し、本物のお金や接客を体験しながら社会と関わる機会を創出するイベントを実施しました。

地域の大人と関わりながら役割を担うことで、地域とのつながりや社会性の向上が見られました。参加した子どもの親、子ども店長を受け入れた出店者にも、理解や共感が広がり、地域で子育てを支える文化の醸成、子育てしやすいまちづくりへの波及効果が期待できるイベントとなりました。



なつのおそび大学
（NPO）おそび研究会 助成額：500,000 円

小学 1 年生から中学 3 年生を対象に、こどもが主体となって起業し、仕事をし、遊び、国の運営を行う、こどもの手によるこどものための「こどもの国」を作りました。選挙でこども議員を選出し、こどもたち自身で国の運営ルールを決めたり、働いて得た利益から税金や土地代を収めるなど、本格的な仕組みにより行いました。また、町工場よりご提供いただいた素材「すみだから」を活用することで、楽しみながら創造性や表現力を育む場となりました。



多世代交流で「SUMIDA コミュニティネットワーク」を広げよう！～SUMIDA こども未来
応援団プロジェクト～（NPO）声とことばの力 助成額 450,000 円

シニアの社会参加促進、地域コミュニティの創生によりすべての世代の孤立の解消等を目的に、様々なテーマの事業を 5 回実施しました。こどもの健全育成の担い手となるシニアボランティアも募集し、各事業で共同制作や共同体験を実施し、多世代交流の機会を創出できました。イベントを通して、世代を超えての交流で様々な団体や人との結びつきが出来、地域コミュニティの形成にもつながりました。

